

# 防災同報無線/緊急地震速報受信機 (AM/FMラジオ)

## 取扱説明書

Model 9ZQA40AZ

- お使いになる前に、この説明書をよくお読みください。
- お読みになった後も、必ず保管してください。

### お問い合わせについて

お問い合わせ先は、本体に表示してあります。

この製品によって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対しては、なんら責任を負いかねますので、ご了承ください。

(Y1202)

### 安全にお使いいただくためにはじめにお読みください

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。

図記号の説明

⊘は、禁止（してはいけないこと）を示しています。

ⓘは、指示する行為を必ず実行していただくことを示しています。

**警告** 死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容

**必ず守る** 誤飲を防止するため、小さな部品や電池は、幼児の手の届く所に置かない  
万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。

**禁止** 電池からの液もれや発熱、破裂を防止するために、次のことを守る

- 電池をショートさせない。
- 電池に傷をつけたり、分解したりしない。
- 電池を充電しない。
- 電池を加熱したり、火の中に入れてたりしない。

**禁止** 濡れた手でAC電源アダプターに触れない  
感電の原因になります。

**禁止** 浴室やサウナ、温室など、高温・高湿になるところでは使わない  
感電やさびの発生、故障の原因になります。

**禁止** ケーブルを傷つけたり、無理に曲げたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしない  
ケーブルが破損して、感電や火災の原因になることがあります。

**禁止** AC電源アダプターやケーブルが傷んだときは使用を中止する  
そのまま使用すると、感電や火災の原因になります。

**必ず守る** 本製品やAC電源アダプターから発熱・煙・異臭などがするときには、直ちにAC電源アダプターをコンセントから抜く  
そのまま使用すると、感電や火災の原因になります。

**禁止** 電池から液もれが起きてしまったときは、素手でさわらない

●電池からもれた液が目や皮膚についたら、すぐに水道水でよく洗い流して医師の治療をうけてください。衣服に付着した場合は、すぐに水道水で洗い流してください。アルカリ乾電池の場合、失明や炎症などの障害が発生する危険性が高くなります。

●ゴム手袋をして電池をはずし、もれた液を布や紙でよくふき取ってください。

**必ず守る** ACプラグおよびコンセントの差し込み口のほこりを定期的にとる  
ほこりがたまると、絶縁不良となり、火災の原因になります。

**禁止** AC電源アダプターを接続するときは、コンセントや配線機器の定格を超える使用いかたや、100V以外では使用しない  
定格を超えて使うと、発熱や火災の原因になります。

**禁止** 雷が鳴り出したら、本製品やAC電源アダプターにふれない  
感電の原因になります。

**分解禁止** 分解したり改造しない  
火災や感電、故障の原因になります。

**注意** 傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容

**必ず守る** 電池の⊕⊖を正しく入れる  
液もれや発熱、破裂の原因となり、故障やけがの原因になります。

**必ず守る** 使い切った電池は、すぐに取り出す  
電池からの液もれにより、故障や破損の原因になります。

**必ず守る** 落としたり、たいたりして衝撃を与えない  
故障や破損の原因になります。

**プラグを抜く** 長期間使用しないときは、AC電源アダプターの電源プラグを抜く  
絶縁劣化やろう電により、火災の原因になります。

**必ず守る** 長期間使用しないときは、電池を取り出す  
電池からの液もれにより、故障の原因になります。

**禁止** 下記のような場所では使わない  
品質や精度の低下、部材の変形、劣化、故障の原因になります。

- 直射日光が当たる所。
- 温度が+50℃以上の所。
- 温度が-10℃以下の所。
- ほこりが多く発生する所。
- 強い磁気が発生する所。
- 車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
- プールや温泉場など、ガスの発生する所。
- 調理場など多くの油を使用する所。
- ゴムや軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ふれさせておくと、色移りや付着、変質をすることがあります。

### 簡単! ご利用ガイド

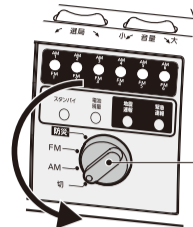
本製品は、自治体からの防災同報無線と緊急地震速報を自動受信するシステムです。いずれかを受信すると選局ランプが点滅して放送が流れます。

- \*防災同報無線:各自治体が防災行政のために設置・運営するものです。本機での表示は「緊急速報」。
- \*緊急地震速報:地震の発生直後に震源地に近い地震計の観測結果から各地での主要動の到達時刻や震度を予測し、可能な限り素早く知らせる予報・警報です。地震波が2点以上の地震観測点で観測され、最大震度が5弱以上と予測された場合に気象庁より発表され、テレビ、ラジオ、携帯電話等により通報されます。本機は、NHK-FMからの放送を受信します。本機での表示は「地震速報」。

この説明書では、2つをまとめて「緊急放送」と総称しています。

正しくセットしてお使いください。詳しい説明は裏面をお読みください。

#### ①切替スイッチを「切」にします



切替スイッチ

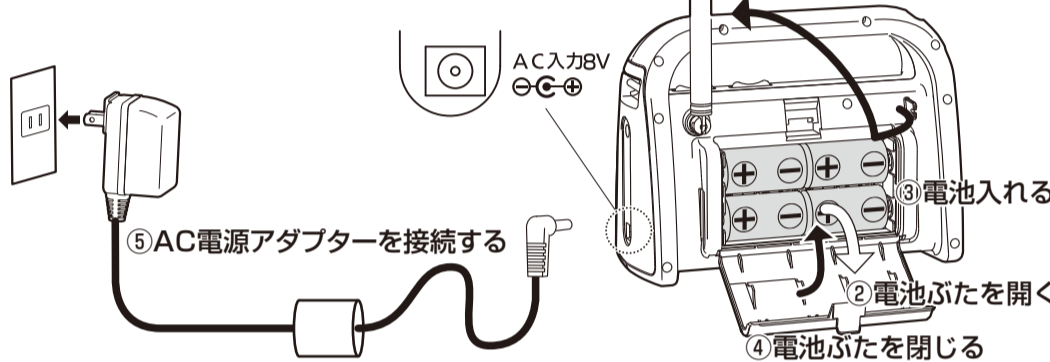
電源を接続したときに、大きな音で鳴らないようにします。

#### ②電池を入れて、AC電源アダプターを接続します

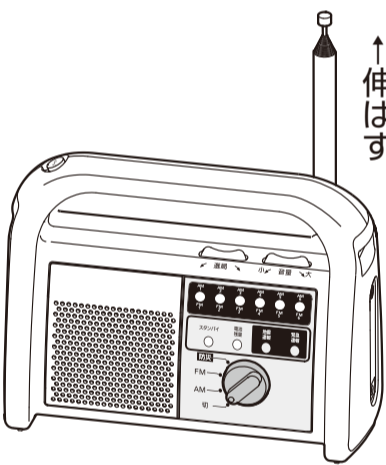
- 1)本体裏面の電池ふたを開けて、表示されている⊕⊖表示に合わせて、電池を4個入れ、電池ふたを閉じます。(単2形アルカリ乾電池推奨)
- 2)AC電源アダプターをAC100Vのコンセントと本体のDC入力端子にしっかり差し込みます。

通常は、必ずAC電源アダプターを使用してください。電池は、停電など非常時に備えるためのものです。

パソコンなどノイズが発生しやすい家電製品と同じACコンセントに接続しないでください。



#### ③放送がよく聞こえる所に設置しましょう



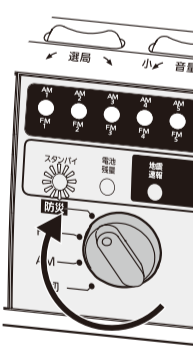
電波の送信所がある方向に面した窓際で、アンテナを伸ばしてください。

- 防災同報無線は、地域情報の定期放送または試験放送される時間帯に受信状態を確認して、設置場所やアンテナを調節してください。
- 緊急地震速報は、NHK-FM放送局の送信所または中継局がある方向に面した窓際が受信しやすいです。

- 受信しやすくするために、パソコンやテレビなどの電化製品から離してください。
- 地震などの振動で転倒、落下しないように設置してください。

#### ④防災放送の待機状態にします

スタンバイランプの点灯を確認



「防災」の位置にする

切替スイッチを「防災」にします。選局ランプが消灯して、スタンバイランプが点灯することを確認してください。

- 定期的にスタンバイランプが点灯していることを確認してください。消えているときには、電源を確認してください。
- スタンバイランプが点滅しているときには、緊急地震速報の受信に使用しているNHK-FM放送が受信しにくいことを表しています。必要に応じてアンテナを調節してください。

#### ⑤緊急放送を受信したとき

緊急地震速報または防災同報無線のいずれかを受信すると、選局ランプが点滅して放送が流れます。

- 受信した電波により、地震速報または緊急速報のランプが点灯します。
- 2つが重なったときは、防災同報無線の放送が優先されます。
- 受信したときの音量は固定されています。受信後音量を調節してください。
- 緊急地震速報は受信開始後約1分で自動停止。
- 防災同報無線は放送が終わると自動停止します。



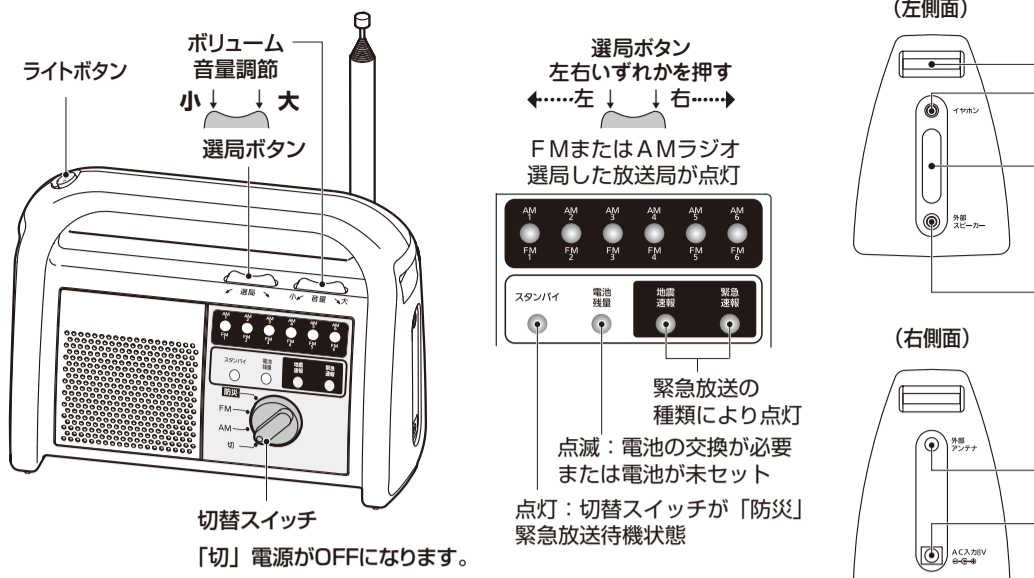
緊急地震速報!!

### 製品仕様

使用温度範囲	-10 ~ 50℃ *結露しないこと	
スピーカー出力	0.6W(8Ω)	
出力端子	イヤホン端子 (φ3.5mmミニジャック) 1個 外部出力端子 (RCAプラグ) 1個	○ラジオの受信局は、AM6局、AM6局があらかじめ設定されています。
入力端子	外部アンテナ端子 (φ3.5mmミニジャック) 1個 DC入力端子 DC8V 400mA	○防災同報無線の周波数は、自治体ごとに決められています。
電源	単2形アルカリ乾電池 (JIS規格 LR14) 4個 AC電源アダプター DC 8V 400mA	○電池ホルダーは、非常時に単3形アルカリ乾電池が使える構造になっています。
スタンバイランプ	緑色LED 緊急地震速報 電界強度 弱:点滅 強:点灯	
ライト(照明)	白色LED × 3	
電池ランプ	赤色LED 電池未セット、電池の残量少で点滅	
選局ランプ	赤色LED × 6 選局したところが点灯	
本体寸法	約*** (高さ)×*** (幅)×*** (奥行き) mm アンテナを収納した状態	付属品
製品重量	約***g (電池を含み、AC電源アダプター含まず)	AC電源アダプター 1個
電池持続時間 (機能を単独で使用した場合の参考値)	ラジオ 約60時間 (音量中位) 緊急放送待機 約〇〇時間 照明 約100時間	単2形アルカリ乾電池 4個
(参考) AC電源アダプターを使用した緊急放送待機状態での電気代	約20円/月 (2011年7月での試算)	取扱説明書 本書

- 防滴機構になっていませんので、雨や雪、水しぶきがかかる場所では十分ご注意ください。
- 付属の電池は、工場出荷時に入れていますので、電池の持続時間が仕様より短い場合があります。
- 製品仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

## 各部の名称と役割



**注意** 水がかからないようにしてください。防滴、防水ではありませんので、故障の原因になります。

## 1. 電源の取り扱い

必ず付属のAC電源アダプターを、家庭用電源（交流100V）に接続して使用してください。また、電池は、停電など非常時に備えるため、必ずセットしてご使用ください。

- \*停電などにより、AC電源から電力を得られない場合は、自動的に電池に切り替わります。
- \*電池のみで使用した場合、待機状態で○日程度で電池の交換が必要になります。
- \*電池およびAC電源アダプターを本製品にセットするときは、切替スイッチを「切」にしてください。

### AC電源アダプター

- 付属以外のAC電源アダプターを使用しない。
- ノイズの原因になるので、パソコンや家電製品と一緒にコンセントを使わない。

- \*AC電源アダプターのみを接続している場合、電池ランプが点滅します。
- \*電池ランプは電池のみで使用した場合、点滅を開始してから1～2日で消灯します。

### 電池

- 電池は、単2形または単3形乾電池を使用できます。電池の容量が大きい単2形アルカリ乾電池の使用をお勧めいたします。
- 異なる種類、古い電池と新しい電池を混ぜて使用しない。
- 電池からの液もれにより、故障や緊急放送を聞き逃す原因になります。電池ランプが点灯または電池を入れて1年を経過したときは、新品の電池に交換してください。

## 2. 緊急放送の待機と受信

緊急放送には、広域に流れる緊急地震速報と自治体ごとに流れる防災同報無線があります。

### ■ 緊急放送の自動受信

- 緊急地震速報：切替スイッチが「防災」のときにのみ自動受信
- 防災同報無線：切替スイッチが「AM」「FM」「防災」のいずれかのときに自動受信
- 自動受信は防災同報無線が優先されます。

### ■ 緊急放送の受信準備

- ロッドアンテナを垂直に伸ばし、切替スイッチを「防災」にするとスタンバイランプが点灯します。
- \*スタンバイランプが消えているときには、AC電源アダプターの接続や電池を確認してください。
- \*スタンバイランプが点滅しているときは、緊急地震速報（NHK-FM）が受信できません。
- \*スタンバイランプは、防災同報無線の電波状態によって変化しません。

### ◎アンテナの調節について

- \*防災同報無線は常時放送されていませんので、定時放送またはテスト放送されるときにアンテナを調節してください。
- \*緊急地震速報は、NHK-FMの放送を利用していますので、切替スイッチを「FM」にしてNHK-FMを選局して良好に聞こえるようにアンテナを調節してください。
- \*お住まいの構造（鉄筋、鉄骨）や周囲の環境（ビルなどの建物、道路の交通量など）によっては、明瞭に放送が聞こえないことがあります。外部アンテナの使用を検討してください。

### ■ 緊急放送を受信すると選局ランプが点滅して放送が流れます

- 緊急地震速報：地震速報ランプ点灯 受信開始後約1分で停止。
- 防災同報無線：緊急放送ランプ点灯 放送が終わると自動停止。
- \*受信を開始するときの音量は固定されています。受信後ボリュームで調節することができます。

### 緊急放送受信中のボタン・スイッチ操作について

- 緊急地震速報受信時：切替スイッチを防災から他の位置にすると緊急放送の受信を中止します。
- 防災同報無線受信時：切替スイッチや選局ボタンを操作すると緊急放送の受信を中止します。
- \*音量は、受信中に調節できます。

## 3. ラジオとして使う

- ①切替スイッチをAMまたはFMにします。
  - ②選局ボタンでお好みの放送局を選択します。選局した放送局のランプが点灯します。
  - ③ボリュームで音量を調節してください。
- FM放送局を聞くときにはロッドアンテナ、AM放送局を聞くときには、本製品の向きで明瞭に聞こえるように調節します。⇒ **受信 - アンテナの調節** 参照
- ラジオを止めるときには、切替スイッチを「防災」にしてください。「切」にすると緊急放送の受信を行いません。
- ロッドアンテナは必ず伸ばしておいてください。
- ラジオを聴いているときに、防災同報無線を受信すると緊急放送に切り替わります。

### イヤホンの利用について

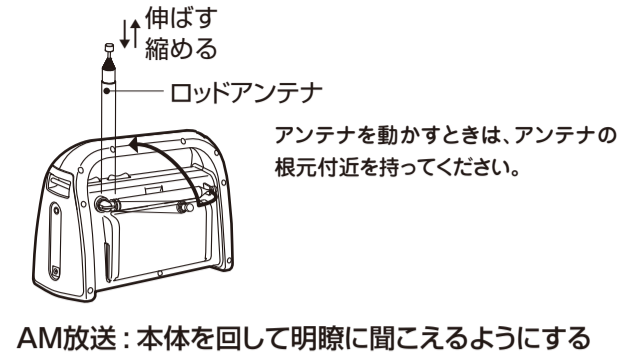
- φ3.5mmモノラルミニジャック仕様のイヤホンをご用意ください。
- イヤホンをイヤホン端子に接続すると、スピーカーからは音が出なくなります。
- 注意**：緊急放送を聞き逃す恐れがありますので、通常はイヤホンを必ず取り外してください。

## 外部スピーカーの利用について

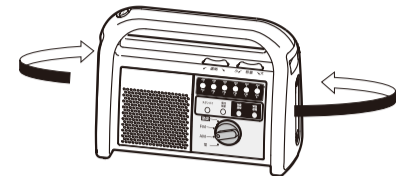
- 音声用モノラルRCAケーブルで本機外部出力端子とアンプを接続して、アンプにつながったスピーカーから放送を流すことができます。
- 音量調節は接続したアンプで行います。本機のボリュームを大きくしても、外部スピーカーの音量は大きくなりません。
- \*RCAケーブル、アンプや外部スピーカーは別途ご用意ください。

## 受信 - アンテナの調節

緊急放送、FM放送：ロッドアンテナを調節して明瞭に聞こえるようにする。



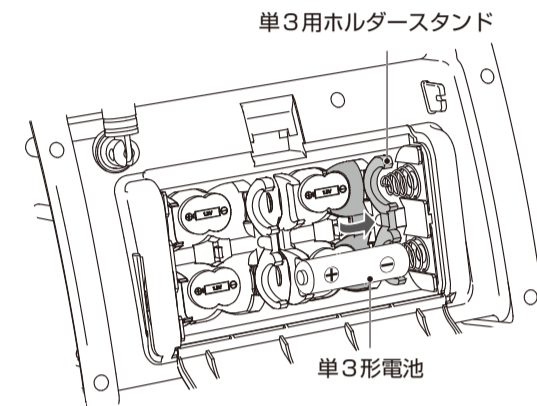
AM放送：本体を回して明瞭に聞こえるようにする



## 非常時の乾電池使用について

本機は単2形または単3形電池を使用することができます。

### 単3形電池を利用するとき



電池ホルダー内の4つのスタンドを立ち上げてから単3形電池を入れてください。

- 災害時において、単2形アルカリ乾電池を入手できないときは、単2形マンガン乾電池や単3形のアルカリまたはマンガン乾電池を利用できます。
- \*単2形アルカリ乾電池を使用した場合に比べ、他の電池では、利用できる時間は短くなります。
- \*異種の電池を組み合わせて使用すると、電池からの液もれが発生しやすくなりますので、注意してください。
- 通常は、単2形アルカリ乾電池をご利用ください。
- 電池残量ランプが点灯したら電池を交換してください。

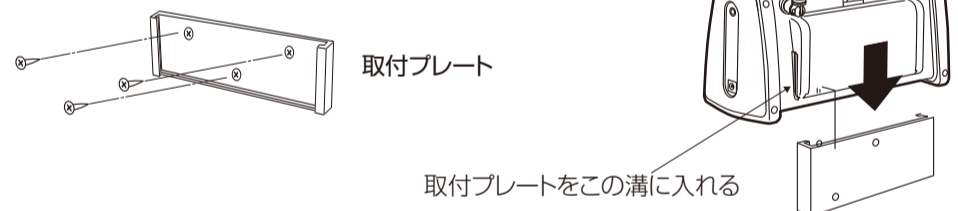
## 4. ライト機能

ライトボタンを押すと点灯と消灯が切り替わります。ライトを正面から見つめると、目を痛めることがありますのでご注意ください。

## 5. 壁に掛けて使用するには

付属の木ねじは、木質の壁面用です。石膏ボードやコンクリートの壁面の場合は、材質に適したねじ（頭部形状が皿状のもの）をホームセンターなどでお買い求めください。

- 取付位置は、アンテナを伸ばしたときの状態を想定して決めてください。
- 取り付けの前に、緊急放送がよく受信できるか確認してください。
- ①取付プレートを水平にして、木ねじで3カ所固定します。
- ②取付プレートに本体を取り付けます。



## 故障かな？と思ったら

修理・お問い合わせの前に、次のことをご確認ください。

- ①電源が入らない
  - AC電源アダプターをコンセントおよび本機にしっかり差し込む。
  - 電池を使用している場合は、新しい電池を正しい向きに入れる。
- ②音が出ない
  - イヤホンを端子から抜く。
  - 外部アンテナが誤ってイヤホン端子に差し込まれていないか確認。
  - ボリュームを調節する。
- ③スタンバイランプが点灯しているのにノイズが多く聞き取れない
  - 同じ周波数帯で、放送よりも強いノイズ電波があるようです。アンテナの向きや設置場所を変えてください。
- ④雑音が入る
  - 家電製品やOA機器、携帯電話などのノイズが影響していると考えられます。これらの機器から離して使用してください。
  - 大出力の無線機を積んだ車輛が通過したときなどに雑音が入る場合があります。
- ⑤ラジオがうまく受信できない
  - FM放送…ロッドアンテナの長さ、向き、角度を調節してください。
  - AM放送…本機の向きを変えてください。
- ⑥受信できない
  - 送信所や中継所からの距離や地形、建物の構造などにより電波の強さがかわります。同じ部屋の中でも、場所によって変わる場合がありますので、設置位置を変えてみてください。
  - 電池では受信できるのにAC電源アダプターを使用すると受信できないことがあります。これは電波が弱い場合に、AC電源アダプターおよびAC電源コードの影響によるロッドアンテナの同調のずれやAC電源コードからのノイズの影響などが原因と考えられます。他のAC電源コードと絡まないようにしてコンセントを変えると改善されることがあります。改善されない場合、外部アンテナの利用をお勧めします。

## お手入れについて

- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、やわらかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。
- ケースなどのよごれ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。

製造販売元 **リズム株式会社**

〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地12  
https://www.rhythm.co.jp